

2025年12月 京都大学西洋古典研究会

2025年12月**21**日（日）**14:00**～18:00



京都大学文学部校舎2階 第4講義室
ハイブリッド(会場・オンライン)開催

【発表者・題目】

竹下哲文：カエサルとルクレティウス

——共和政期のラテン文法論から見る『事物の本性について』——

【シンポジウム】2025年度ラテン文学新刊翻訳紹介

- 1 高橋宏幸：ウェルギリウス『小品集』講談社学術文庫
(2025年4月刊行)
- 2 岩谷 智：パトロニウス『サテュリコン』京都大学学術出版会
(2025年10月刊行)
- 3 山沢孝至：アンミアヌス・マルケリヌス
『ローマ帝政の歴史—背教者ユリアヌス』
京都大学学術出版会(2026年2月刊行予定)

連絡先：京都大学大学院文学研究科
西洋古典学専修 河島思朗
kawashima.shiro.7x@kyoto-u.ac.jp

※zoomアドレスについてはお問い合わせください